

カリキュラム編成表(授業科目等の概要)

平成31年度 文化教養専門課程 (日本語学科1年課程)														
専門・一般	年次	学期	科目区分	分類			授業科目名	担当教員	授業科目概要	授業時間	単位数	授業方法		
				必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
専門	日本語の運用基礎能力を習得する	1	前期	専門	○		総合日本語ⅠA		読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく練習し、初級の基礎力構築を図る。	330	22	○		
		1	後期	専門	○		総合日本語ⅠB		読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく練習し、初級の基礎力構築を図る。特に文法の定着を図る。	330	22	○		
	日本語学習サポート	1	前期	専門		○	初級作文ⅠA		総合日本語ⅠAと連動し、身近な話題について書く練習をして、日本語基礎能力を上げる	30	2	○		
		1	後期	専門		○	初級作文ⅠB		総合日本語ⅠBと連動し、身近な話題について書く練習をして、日本語基礎能力を上げる	30	2	○		
		1	前期	専門		○	漢字トレーニングⅠA		基礎漢字600字をマスターする。	30	2	○		
	異文化適応に必要な日本語能力を習得する。	1	前期	専門		○	生活日本語ⅠA		日本での生活に必要な最低限の日本語を身につける	30	2	○		
		1	後期	専門		○	生活日本語ⅠB		日本での生活に必要な最低限の日本語を身につける	30	2	○		
	合計							7 科目	810 単位時間	(54 単位)				

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
卒業要件：800時間履修 必修科目を取得していること	1 学年の学期区分	2	期
	1 学期の授業期間	15	週

日本語 学科

1年課程

1年

科目名	総合日本語 I A						学期		前 期	
担当教員	林 宏美 鍛治田芳衣 西田洋子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	26	
学習目的	日本語の基礎(話す・聞く・読む・書くの4技能)を習得する。									
授業内容	日本語の初級文法、会話、読解、聴解をバランスよく学ぶ。									
学習目標	初級の文法、語彙・表現を使って、コミュニケーションができる。簡単な文章が読め、内容が理解できる。									
使用テキスト	みんなの日本語初級 I、II、日本語能力試験対策日本語総まとめN5、N4									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	第1課～第11課 復習・まとめ	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
2	第12課～第14課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
3	第14課～第15課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
4	第16課～第17課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
5	第18課～第19課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
6	第20課～第21課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
7	第22課～第23課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
8	第24課～第25課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
9	第26課～第28課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
10	第29課～第30課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
11	第31課～第32課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
12	第33課～第34課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
13	第35課～第36課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
14	第37課～第38課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
15	第39課～第40課	【事前】	各課の言葉、予習							
		【事後】	教科書問題、文型練習帳							
	評価項目/割合					評価内容				
評価基準	1. 課題	30 %	提出率、丁寧さ、完成度							
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業態度(積極性、参加度)							
	3. テストその他	40 %	単元復習テスト、まとめテスト							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験									

日本語 学科

1年課程

1年

科目名	総合日本語 I B						学期	前	期	期
担当教員	林 宏美 鍛治田芳衣 西田洋子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	26	
学習目的	日本語の基礎(話す・聞く・読む・書くの4技能)を習得する。									
授業内容	日本語の中級文法、会話、読解、聴解をバランスよく学ぶ。									
学習目標	中級の文法、語彙・表現を使って、コミュニケーションができる。簡単な文章が読め、内容が理解できる。									
使用テキスト	みんなの日本語初級Ⅱ、中級を学ぼう 中級前期、日本語能力試験対策日本語総まとめN4、N3、日本語500問 N3									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	みんなの日本語初級Ⅱ 第41課～第43課					【事前】	各課の言葉、予習			
						【事後】	教科書問題、文型練習帳			
2	みんなの日本語初級Ⅱ 第44課～第45課					【事前】	各課の言葉、予習			
						【事後】	教科書問題、文型練習帳			
3	みんなの日本語初級Ⅱ 復習～第47課					【事前】	各課の言葉、予習			
						【事後】	教科書問題、文型練習帳			
4	みんなの日本語初級Ⅱ 第47課～第49課					【事前】	各課の言葉、予習			
						【事後】	教科書問題、文型練習帳			
5	みんなの日本語初級Ⅱ 第50課、復習					【事前】	各課の言葉、予習			
						【事後】	教科書問題、文型練習帳			
6	中級を学ぼう 第1課 / N3対策					【事前】	各課の言葉、予習			
						【事後】	復習、音読練習			
7	中級を学ぼう 第2課 / N3対策					【事前】	各課の言葉、予習			
						【事後】	復習、音読練習			
8	中級を学ぼう 第3課 / N3対策					【事前】	各課の言葉、予習			
						【事後】	復習、音読練習			
9	中級を学ぼう 第4課 / N3対策					【事前】	各課の言葉、予習			
						【事後】	復習、音読練習			
10	中級を学ぼう 第5課 / N3対策					【事前】	各課の言葉、予習			
						【事後】	復習、音読練習			
11	N3対策					【事前】				
						【事後】	復習			
12	N3対策					【事前】				
						【事後】	復習			
13	中級を学ぼう 第6課					【事前】	各課の言葉、予習			
						【事後】	復習、音読練習			
14	中級を学ぼう 第7課					【事前】	各課の言葉、予習			
						【事後】	復習、音読練習			
15	中級を学ぼう 第8課					【事前】	各課の言葉、予習			
						【事後】	復習、音読練習			
	評価項目/割合					評価内容				
評価基準	1. 課題 30 %					提出率、丁寧さ、完成度				
	2. 授業姿勢 30 %					出席率、授業態度(積極性、参加度)				
	3. テストその他 40 %					単元復習テスト、まとめテスト				
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験									

日本語 学科

1年課程

1年

科目名	初級作文 I A						学期	前 期	
担当教員	熊木あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本語でまとまりのある文、構成を意識した作文を書くスキルを身に着ける。								
授業内容	モデル文を理解し、これを参考にしながら早い段階から、毎回一つのテーマについて作文を書く。								
学習目標	既習の語彙や文型を正しく使い、構成に注意して、あるテーマについて400字程度の作文が書けるようになること。								
使用テキスト	みんなの作文（総合日本語のテキスト「みんなの日本語」に準拠したテキスト）								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	ユニット1 自己紹介	【事前】	ユニット1のモデル文を読んでもくる						
		【事後】	「自己紹介」作文						
2	ユニット2 わたしの部屋	【事前】	ユニット2のモデル文を読んでもくる						
		【事後】	「わたしの部屋」作文						
3	ユニット3 わたしの国、町	【事前】	ユニット3のモデル文を読んでもくる						
		【事後】	「わたしの国」作文						
4	ユニット4 私の家族	【事前】	ユニット4のモデル文を読んでもくる						
		【事後】	「わたしの家族」作文						
5	ユニット5 週末	【事前】	ユニット5のモデル文を読んでもくる						
		【事後】	「週末」作文						
6	ユニット6 はがき(メール)	【事前】	ユニット6のモデル文を読んでもくる						
		【事後】	バイト先へのメールを書いてくる						
7	ユニット7 プレゼント	【事前】	ユニット7のモデル文を読んでもくる						
		【事後】	「プレゼント」作文						
8	ユニット8 旅行	【事前】	ユニット8のモデル文を読んでもくる						
		【事後】	「旅行」作文						
9	ユニット9 もしわたしが二人いたら	【事前】	ユニット9のモデル文を読んでもくる						
		【事後】	「もしも〇〇たら」作文						
10	ユニット10 趣味	【事前】	ユニット10のモデル文を読んでもくる						
		【事後】	「趣味」作文						
11	ユニット11 楽しい1日	【事前】	ユニット11のモデル文を読んでもくる						
		【事後】	「〇〇な一日」作文						
12	ユニット12 日本でびっくりしたこと	【事前】	ユニット12のモデル文を読んでもくる						
		【事後】	「びっくりしたこと」作文						
13	ユニット13 わたしの夢	【事前】	ユニット13のモデル文を読んでもくる						
		【事後】	「わたしの夢」作文						
14	期末テスト	【事前】	テスト勉強						
		【事後】							
15	テストフィードバック	【事前】							
		【事後】	夏休み課題						
評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題 50 %	提出状況、完成度、ていねいさ							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率、授業中の態度(参加度、積極性)、忘れ物の有無							
	3. テストその他 20 %	定期テストの結果							
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月)								

日本語 学科

1年課程

1年

科目名	初級作文 I B						学期	後 期	
担当教員	熊木 あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本語でまとまりのある文、構成を意識した作文を書くスキルを身に着ける。								
授業内容	モデル文を理解し、これを参考にしながら早い段階から、毎回一つのテーマについて作文を書く。								
学習目標	既習の語彙や文型を正しく使い、構成に注意して、あるテーマについて400字程度の作文が書けるようになること。								
使用テキスト	みんなの作文（総合日本語のテキスト「みんなの日本語」に準拠したテキスト）								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	ユニット14 隣の人にひとこと	【事前】	ユニット14のモデル文を読んでくる						
		【事後】	「〇〇にひとこと」作文						
2	誤用作文を添削してみる	【事前】							
		【事後】	添削した作文を清書する						
3	ユニット16 ごみ:国との比較1	【事前】	ユニット16のモデル文を読んでくる						
		【事後】	「日本のよくない点」作文						
4	ユニット17 交通:国との比較2	【事前】	ユニット17のモデル文を読んでくる						
		【事後】	「日本のいい点」作文						
5	ユニット18 スマートフォン	【事前】	ユニット18のモデル文を読んでくる						
		【事後】	「必要か、不必要か」作文						
6	ユニット19 私の周りの最近のニュース	【事前】	ユニット19のモデル文を読んでくる						
		【事後】	「最近のニュース」作文						
7	ユニット20 わたしの国の有名な人	【事前】	ユニット20のモデル文を読んでくる						
		【事後】	「私の国の有名な人」作文						
8	テーマ作文	【事前】							
		【事後】	テーマ作文						
9	テーマ作文	【事前】							
		【事後】	テーマ作文						
10	年賀状	【事前】							
		【事後】	年賀状下書き						
11	年賀状	【事前】							
		【事後】	年賀状清書						
12	メールの書き方	【事前】							
		【事後】	バイト先へのお願いメールを書いてくる						
13	原稿用紙の使い方	【事前】							
		【事後】	レポート形式の作文を原稿用紙に書く						
14	期末テスト	【事前】	テスト勉強						
		【事後】							
15	テストフィードバック	【事前】							
		【事後】	春休み課題						
	評価項目/割合	評価内容							
評価基準	1. 課題 50 %	提出状況、完成度、ていねいさ							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率、授業中の態度(参加度、積極性)、忘れ物の有無							
	3. テストその他 20 %	定期テストの結果							
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月)								

日本語 学科

1年課程

1 年

科目名	漢字トレーニング I A						学期	前	期	2
担当教員	蔣 暁東	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	選択	単位数	2	
学習目的	基礎漢字600字をマスターする。									
授業内容	みんなの日本語初級漢字テキストを使用、総合日本語の進度に合わせる。									
学習目標	日本語能力試験N3合格									
使用テキスト	なし									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	ユニット1～ユニット10の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
2	ユニット11、12の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
3	ユニット11、12の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
4	ユニット11、12の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
5	ユニット11、12の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
6	ユニット11、12の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
7	ユニット11、12の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
8	ユニット11、12の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
9	ユニット11、12の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
10	ユニット11、12の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
11	ユニット11、12の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
12	ユニット11、12の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
13	ユニット11、12の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
14	ユニット11、12の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
15	ユニット11、13の内容解説、練習					【事前】	みんなの日本語テキスト学習			
						【事後】	漢字練習帳宿題			
	評価項目/割合					評価内容				
評価基準	1. 課題 50 %					課題提出状況				
	2. 授業姿勢 30 %					出席率、授業中の態度、忘れ物の有無				
	3. テストその他 20 %					学内外の各種行事や活動への参加度				
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
目標検定・課外授業実施予定・その他										

日本語 学科

1年課程

1年

科目名	生活日本語 I A						学期		前 期	
担当教員	折田 真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
学習目的	日本の様々なルールやマナーを理解し、日本の社会や学校生活にうまく適応できるようになる。									
授業内容	日本での生活、学校生活に必須の日本語と情報を提供し、マナー指導を行う。また介護の業界、職業について解説する。									
学習目標	ルールやマナーを守り、諸活動に参加できる。また私生活やバイト先でも安定した人間関係を維持し、日本の社会に順応する。介護業界、職業を理解する。									
使用テキスト	なし(適宜プリントなど)									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	生活指導(アパート生活、ゴミ出しなど)	【事前】								
		【事後】	新しい単語をノートに練習してくる							
2	生活指導(金銭管理、アルバイト)	【事前】								
		【事後】	新しい単語をノートに練習してくる							
3	生活指導(交通、医療)	【事前】								
		【事後】	新しい単語をノートに練習してくる							
4	将来設計、目標設定	【事前】								
		【事後】	人生設計シートをまとめてくる							
5	進学、受験について	【事前】								
		【事後】	新しい単語をノートに練習してくる							
6	業界理解	【事前】	日本の高齢社会について調べてくる							
		【事後】	わかったことをノートにまとめる							
7	職業理解	【事前】	介護の仕事について調べてくる							
		【事後】	わかったことをまとめる							
8	職業理解(施設見学)	【事前】	リーフレットを読んでくる							
		【事後】	感想を書く、礼状を書く							
9	見学後の意見交換会、翌週と翌々週の準備(卒業生や現場職員への質問準備)	【事前】	見学後の感想を話せるようにまとめておく							
		【事後】	質問をまとめてくる							
10	進学指導(卒業生の話をきく)	【事前】	質問事項を準備してくる							
		【事後】	わかったことをノートにまとめる							
11	職業理解(現場職員の話をきく)	【事前】	質問事項を準備してくる							
		【事後】	わかったことをノートにまとめる							
12	職業理解(9~11週のまとめ)	【事前】	9から11週に学んだことをまとめておく							
		【事後】	グループごとに模造紙にまとめる							
13	職業理解(次週の交流会の準備)	【事前】	交流会の活動の準備をする							
		【事後】	交流会の活動準備							
14	職業理解(施設にて交流会)	【事前】	交流会の活動準備							
		【事後】	礼状を書く							
15	夏休みの過ごし方について	【事前】								
		【事後】	新しい単語をノートに練習してくる							
	評価項目/割合					評価内容				
評価基準	1. 課題	30 %	課題や各種書類の提出状況							
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無							
	3. テストその他	40 %	学内外の各種行事や活動への参加状況							
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
目標検定・課外授業実施予定・その他	介護施設の見学、交流									

日本語 学科

1年課程

1年

科目名	生活日本語 I B						学期		後 期		
担当教員	折田 真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2		
学習目的	介護職への理解を深め、進学への意識を高めて、将来的な日本での生活設計をする。										
授業内容	介護の業界、職業について学ぶ。また受験、進学のための準備を行う。										
学習目標	介護業界、職業の実際を理解する。専門学校、短期大学の出願書類を記入し、面接試験でしっかりと受け答えができ、志望校に合格する！										
使用テキスト	なし(適宜プリントなど)										
週数	授業計画					事前・事後の学習					
1	学園祭準備					【事前】					
						【事後】					
2	進学先都道府県について調べる					【事前】	進学先を地理的に確認してくる				
						【事後】	わかったことをノートにまとめる				
3	専門学校、短期大学の募集要項の見方					【事前】	要項、書類準備				
						【事後】	重要単語をノートに練習				
4	出願書類を書く					【事前】	書く内容を考えてくる				
						【事後】	書類を完成させる				
5	志望理由書を書く					【事前】	志望理由を考えてくる				
						【事後】	理由書を完成させる				
6	施設交流会の準備					【事前】	活動内容を考えてくる				
						【事後】	交流会準備				
7	施設交流会					【事前】	交流会準備				
						【事後】	礼状を書く				
8	交流会のまとめ、意見交換会					【事前】	感想、意見をまとめる				
						【事後】	レポートをまとめる				
9	面接問答プリントを書く					【事前】	質問の意味を調べてくる				
						【事後】	授業でできなかった項目を書いてくる(鉛筆で)				
10	面接問答プリントを書く					【事前】	すべて鉛筆書きしてくる				
						【事後】	問答集プリントの清書				
11	面接練習					【事前】	問答プリントに書いたことを覚える				
						【事後】	できなかったところを覚える				
12	面接練習					【事前】	問答プリントに書いたことを覚える				
						【事後】	できなかったところを覚える				
13	面接練習					【事前】	問答プリントに書いたことを覚える				
						【事後】	できなかったところを覚える				
14	卒業成果発表準備(交流会報告?)					【事前】	発表の内容をグループごとに考える				
						【事後】	発表の内容をグループごとにまとめる				
15	卒業成果発表準備					【事前】	スラスラ言えるように練習してくる				
						【事後】	何も見ずに言えるよう練習してくる				
	評価項目/割合					評価内容					
評価基準	1. 課題 30 %					課題や各種書類の提出状況					
	2. 授業姿勢 30 %					出席率、授業中の態度、忘れ物の有無					
	3. テストその他 40 %					学内外の各種行事や活動への参加状況					
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
目標検定・課外授業実施予定・その他	介護施設の見学、交流 専門学校、短期大学受験										